

## クリエイティブ・シティーズ・ネットワークの概要

## 1. 目的

文学、映画、音楽、芸術などの分野において、都市間でパートナーシップを結び相互に経験・知識の共有を図り、またその国際的なネットワークを活用して国内・国際市場における文化的産物の普及を促進し、文化産業の強化による都市の活性化及び文化多様性への理解増進を図る。

## 2. 創設年

平成16（2004）年

## 3. 態様

世界遺産、無形遺産とは異なり、条約に基づくものではない。ユネスコ文化セクターの事業として実施。

## 4. 対象分野及び参加都市（平成24年7月現在、34都市）

- (1) 文学：エディンバラ、ノーリッジ（英）、メルボルン（豪）、アイオワ（米）、ダブリン（アイルランド）、レイキャビク（アイスランド）
- (2) 映画：ブラッドフォード（英）、シドニー（豪）
- (3) 音楽：ポローニャ（伊）、セビリア（西）、グラスゴー（英）、アントワープ（ベルギー）、ボゴタ（コロンビア）
- (4) クラフト&フォークアート：  
アスワン（エジプト）、サンタフェ（米）、金沢市（日）、利川（韓）、杭州（中）
- (5) デザイン：  
ベルリン（独）、ブエノスアイレス（アルゼンチン）、モントリオール（加）、神戸市、名古屋市（日）、深圳、上海、北京（中）、ソウル（韓）、サンテティエンヌ（仏）、グラーツ（オーストリア）
- (6) メディアアート：リヨン（仏）
- (7) 食文化：ポパヤン（コロンビア）、成都（中）、エステルスンド（スウェーデン）、チェンジュ（韓）

## 5. 参加及び審査方法

参加を希望する都市は、ユネスコ所定の申請書をユネスコへ提出する。提出に際し、国内委員会から、当該都市が同事業に参加することによる弊害はないことを記述した書簡を、ユネスコ文化担当事務局長補宛に発出する。ユネスコは申請書を受けた後、専門家による審査を経て、ユネスコ事務局長が参加の可否を裁定する。

## 6. 新規加盟審査

パレスチナのユネスコ加盟に伴い、アメリカからの財政供与が停止されていることから財政状況が厳しくなっており、同事業は外部資金による実施となったため、新規審査受付が停止されている。現在、静岡県浜松市、新潟県新潟市、山形県鶴岡市及び北海道札幌市がユネスコと調整を始めていたが、中断している状況である。